

子どもの読書に関するアンケート 調査結果

1. 調査の目的

子どもの読書活動が現在どのような状況か、その実態を把握し、軽井沢町の「子ども読書活動の推進計画」策定の参考資料とするため。

2. 調査方法及び対象者

町内の保育園・幼稚園・小学校(2・4・6年生)・中学生(2年生)にアンケートを実施した。

(注)なお、保育園・幼稚園は保護者、小学生・中学生は児童・生徒に実施した。

	配布数(人)	回収数(人)	回収率(%)
保育園(保護者)	444	246	55.4
幼稚園(保護者)	124	71	57.3
小学生	461	451	97.8
中学生	151	137	90.7
合 計	1180	905	76.7

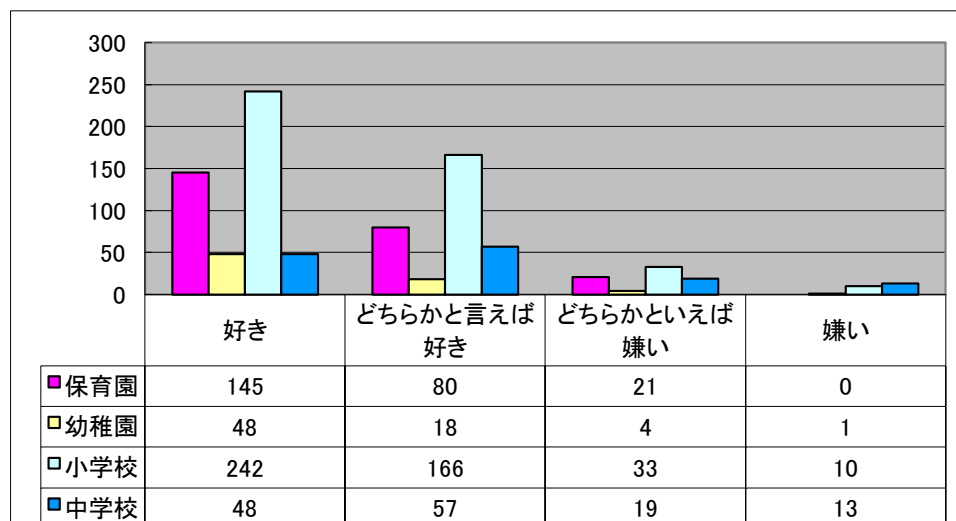
3. 実施期間

平成26年11月 配布、回収

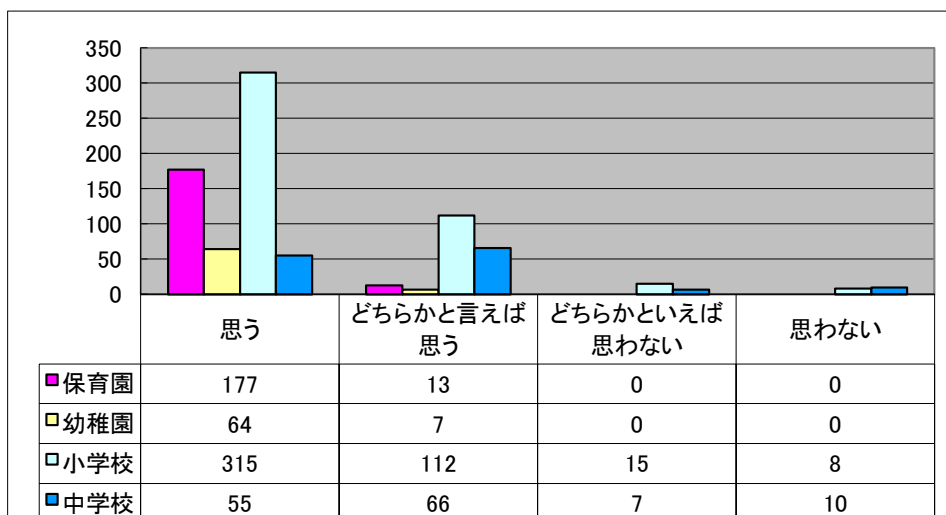
平成26年度3月作成
軽井沢町立図書館

4. 調査結果

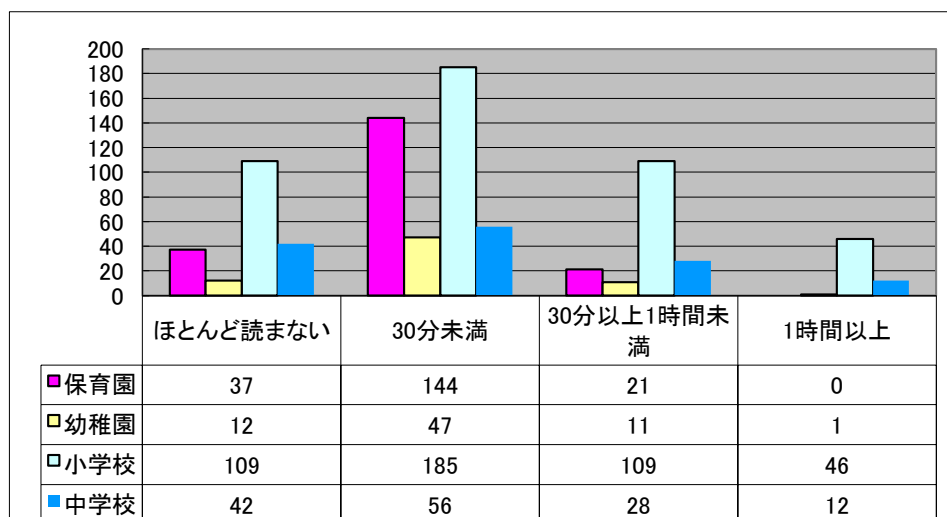
- 問1. (保・幼) 本を読むこと、または読み聞かせは好きですか？
(小・中) 本を読むことは好きですか？



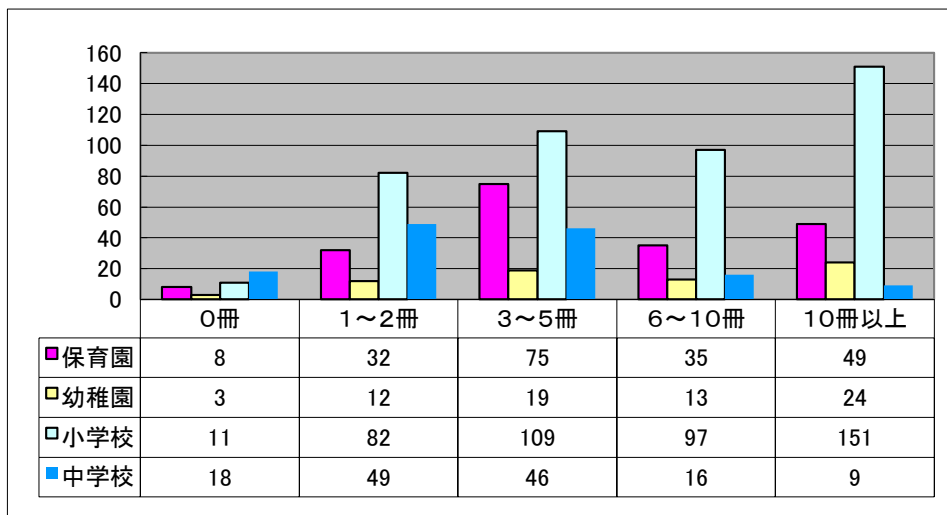
- 問2. (保・幼) 本を読むこと、または読み聞かせをすることは大切だと思いますか？
(小・中) 本を読むことは大切だと思いますか？



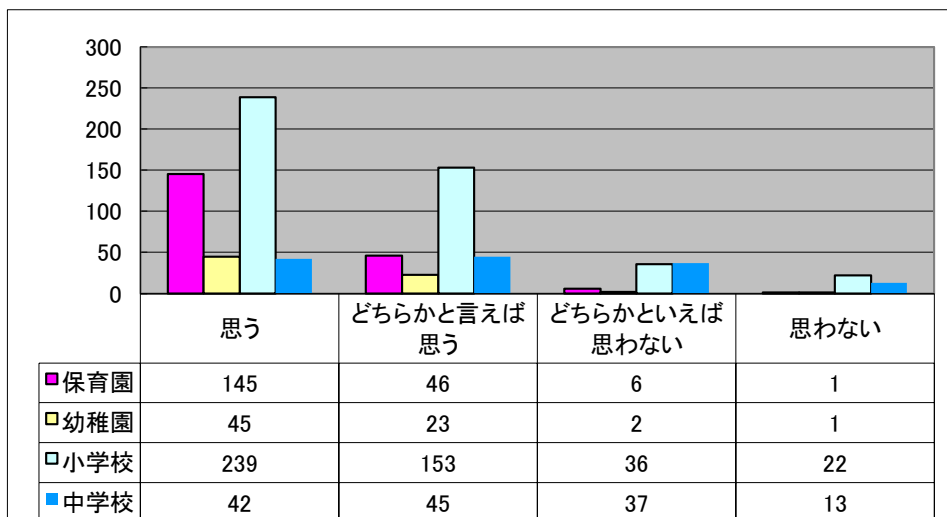
問3. (保・幼) 本を読むこと、または読み聞かせの時間は1日どれくらいですか？
 (小・中) 1日に本をどれくらい読みますか？



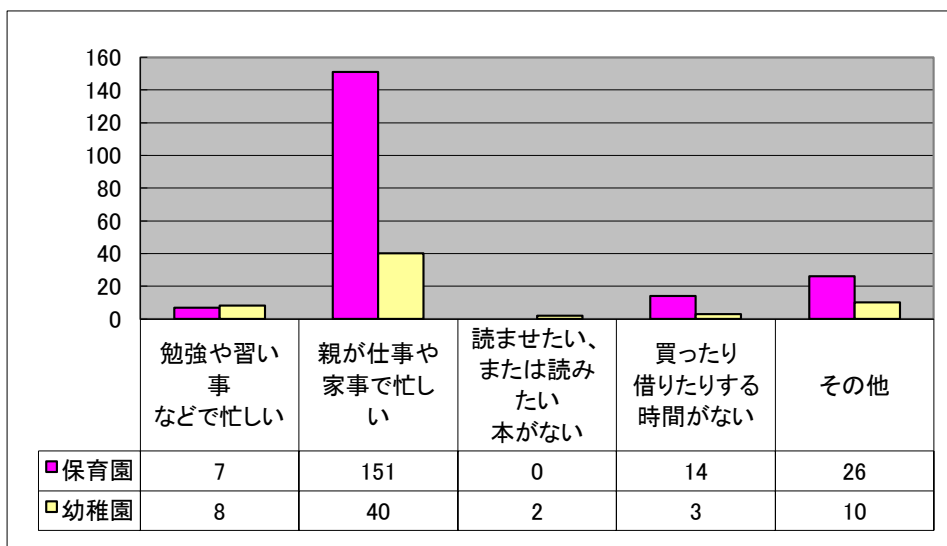
問4. (保・幼) 本を読むこと、または読み聞かせは1か月に何冊ですか？
 (小・中) 1か月に何冊本を読みますか？



問5. (保・幼) もっと本を読ませたい、または読み聞かせたいと思いますか？
 (小・中) もっと本を読みたいと思いますか？

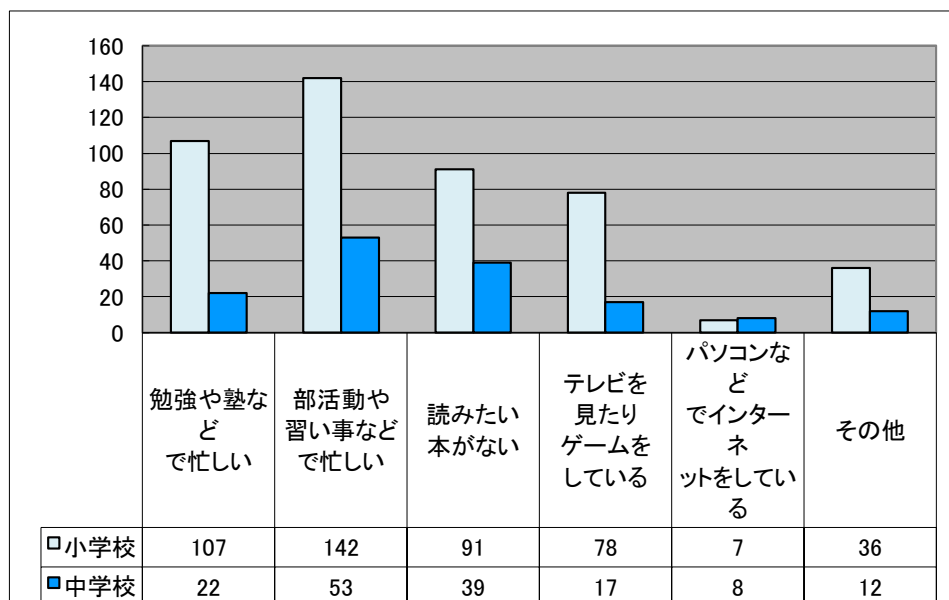


問6. (保・幼) 本が読めなかったり、読み聞かせできなかったりする理由は何ですか？
 (小・中) 思うように読めなかったり、読まなかったりする理由は何ですか？

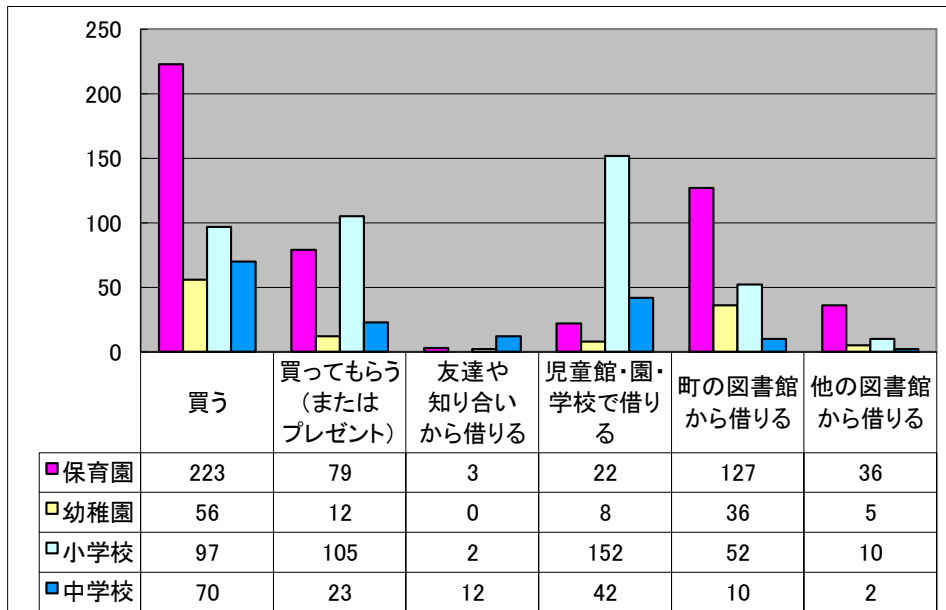


(保・幼) その他: 面倒くさい
 読みたくない
 読むのに時間がかかる
 ゲーム

(小・中) テレビ
 ゲーム
 ゲームの中に本屋のソフトがある

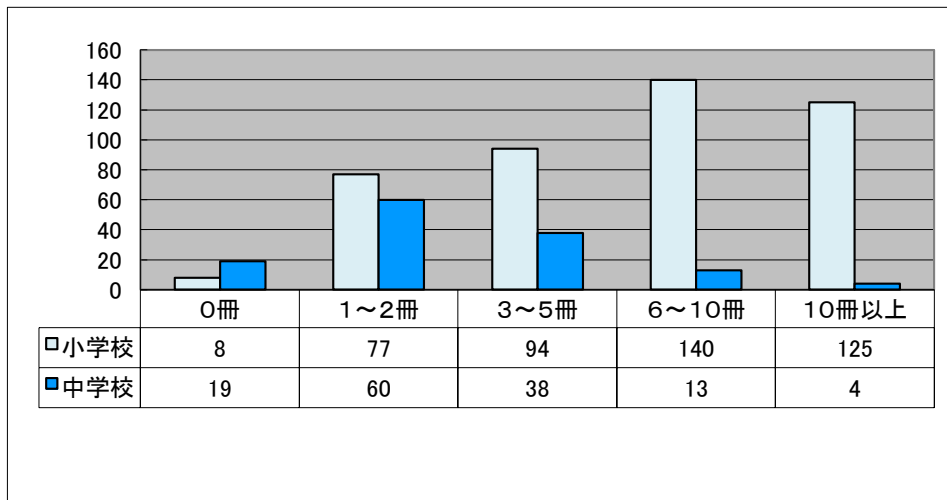
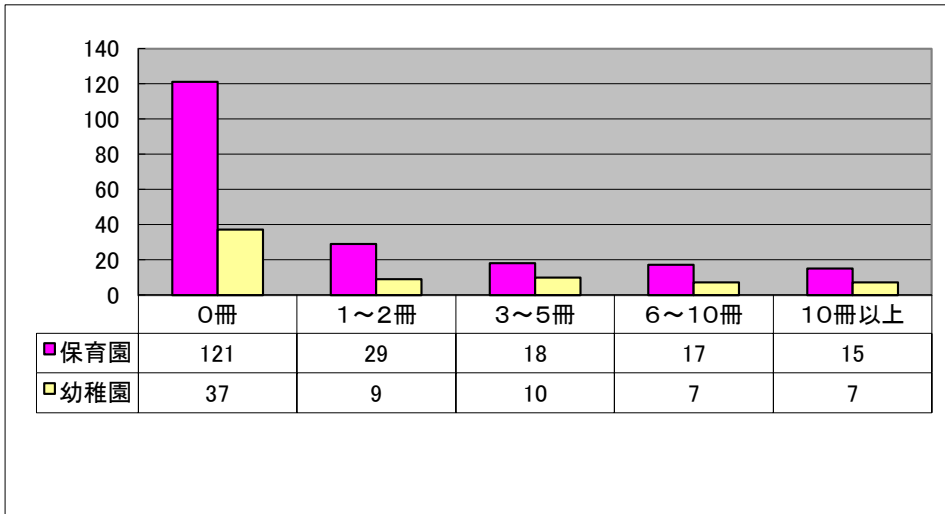


問7. (保・幼) 本はどのようにして手に入れていますか？
 (小・中)

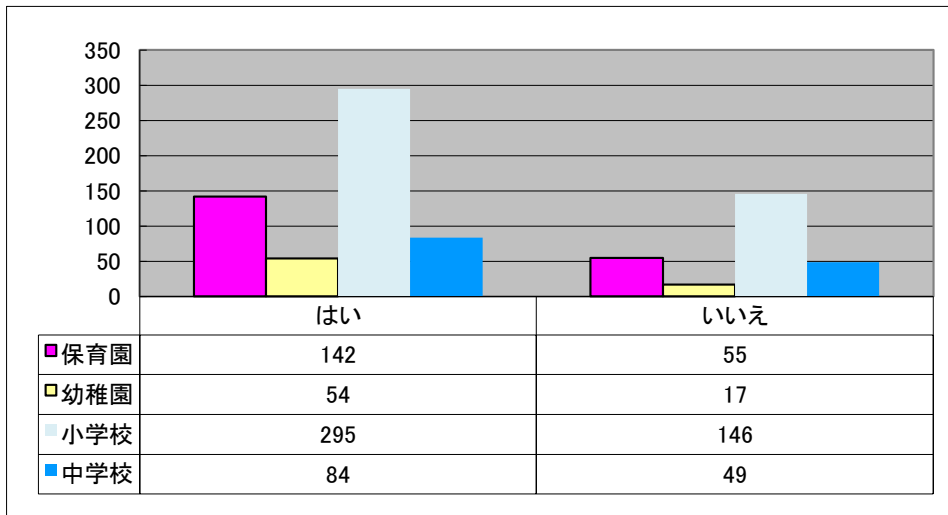


他の図書館：御代田町
 佐久市
 東御市

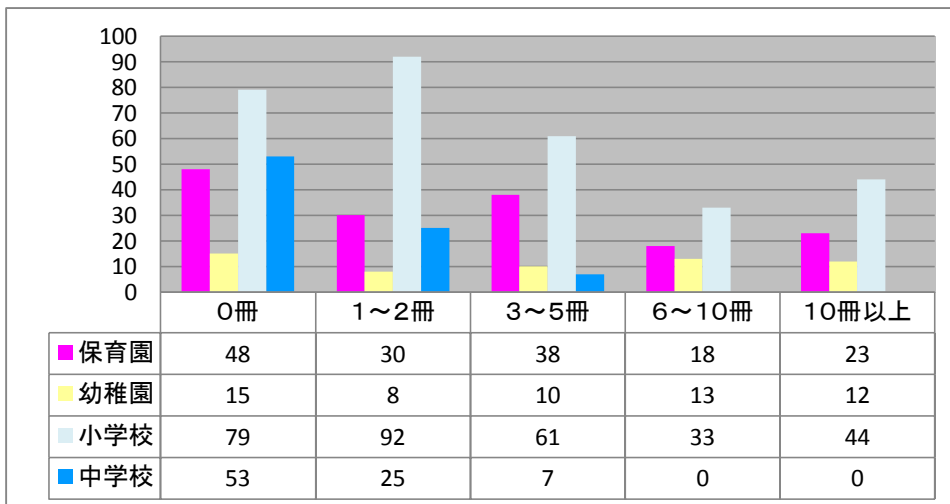
問8. (保・幼) 子どもの本を児童館などから1か月に何冊借りますか？
 (小・中) 学校から1か月に何冊本を借りますか？



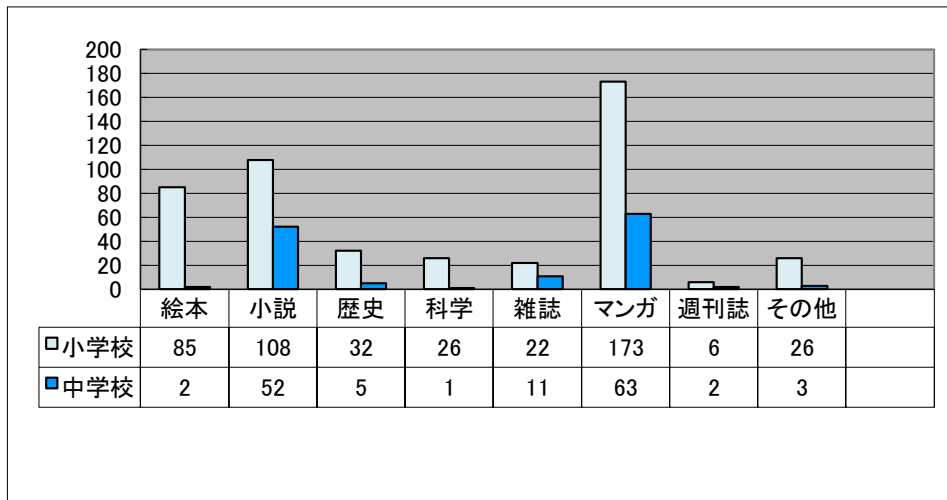
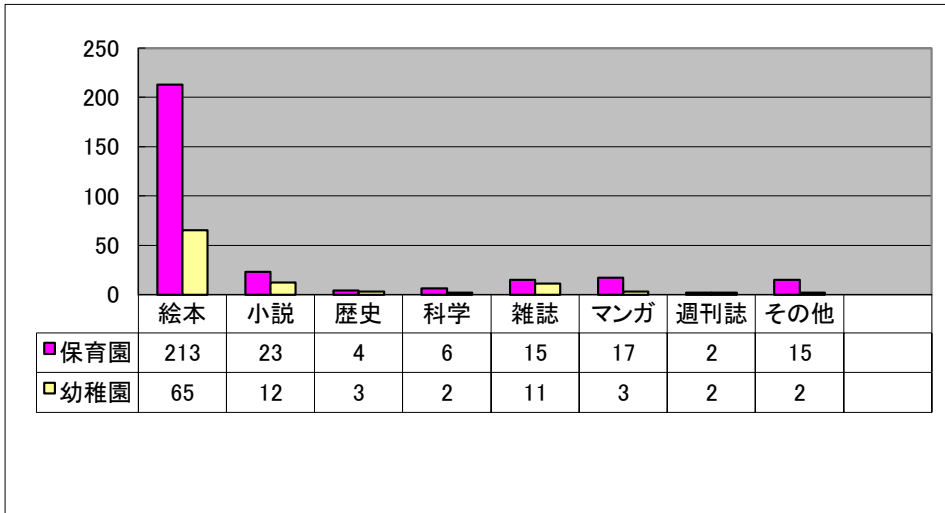
問9. (保・幼) 平成25年中軽井沢図書館を利用しましたか。
 (小・中)



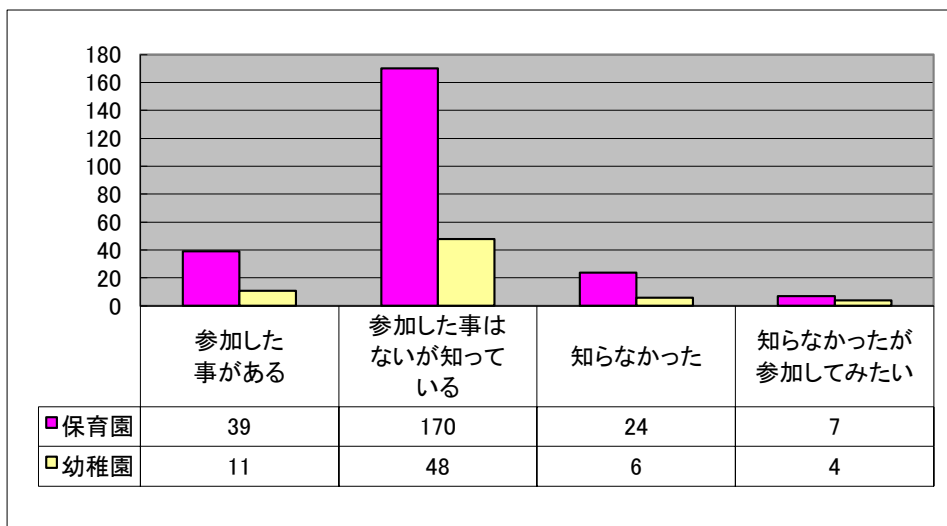
問10 (保・幼) 町立図書館から1カ月何冊かりましたか。
 (小・中)



問11. (保・幼) 主にどのようなものを多く読んでいますか？
 (小・中)



問11. (保・幼) 町立図書館では、月に1度読み聞かせボランティアによる「おはなしの会」を実施しております。ご存知ですか。



軽井沢高校生アンケート集計結果

調査にあたり

このアンケートは、子ども読書活動が現在どのような状況か、その実態を把握し、軽井沢町の「子ども読書活動の推進計画」策定の参考資料とするため。

回答者

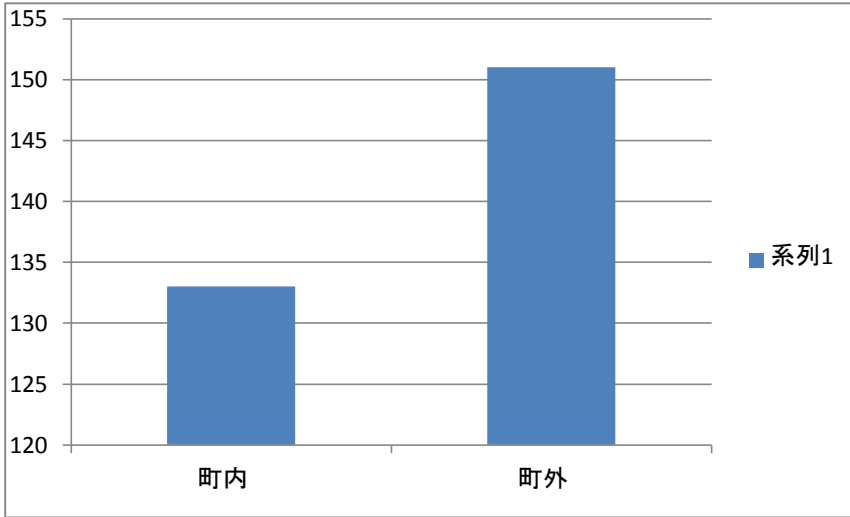
軽井沢高校生全学年にアンケートを実施した。

配布数 287 回収数284 回収率98.9%

平成26年度3月作成
軽井沢町立図書館

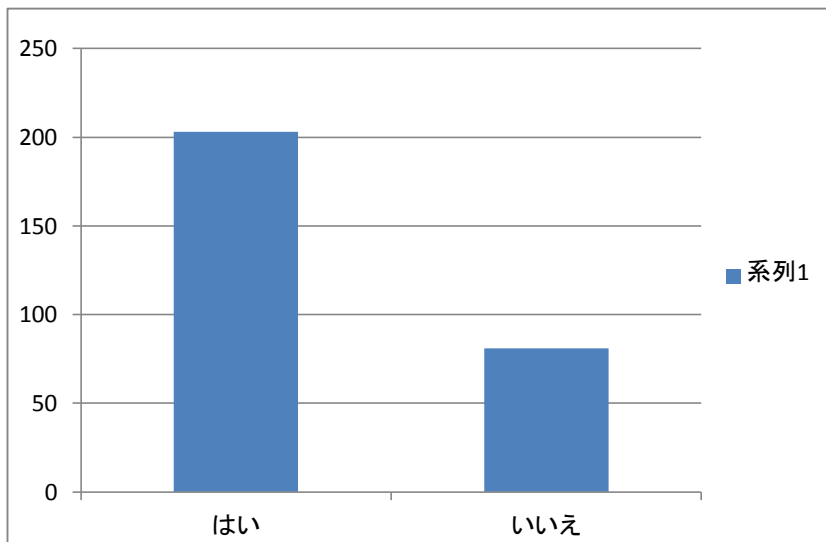
軽井沢町立図書館 軽井沢高校図書館アンケート

○1, 住まい



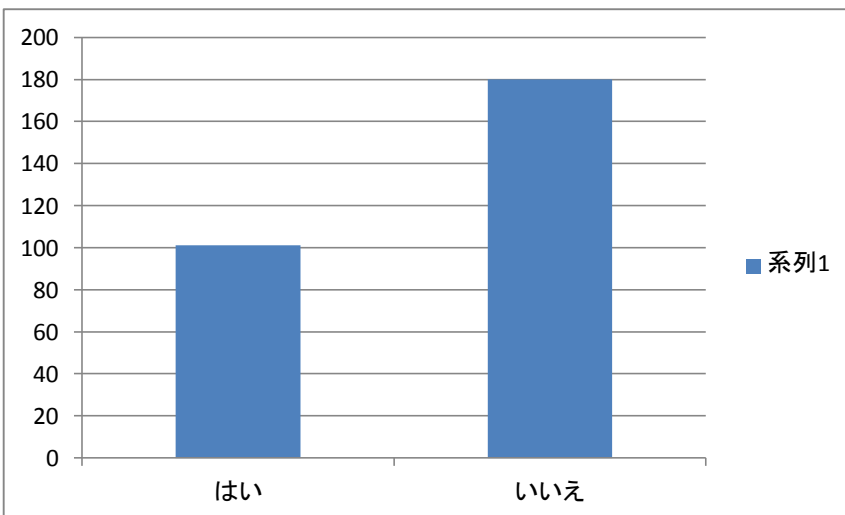
町内	133
町外	151
計	284

○2, 中軽井沢図書館の利用経験



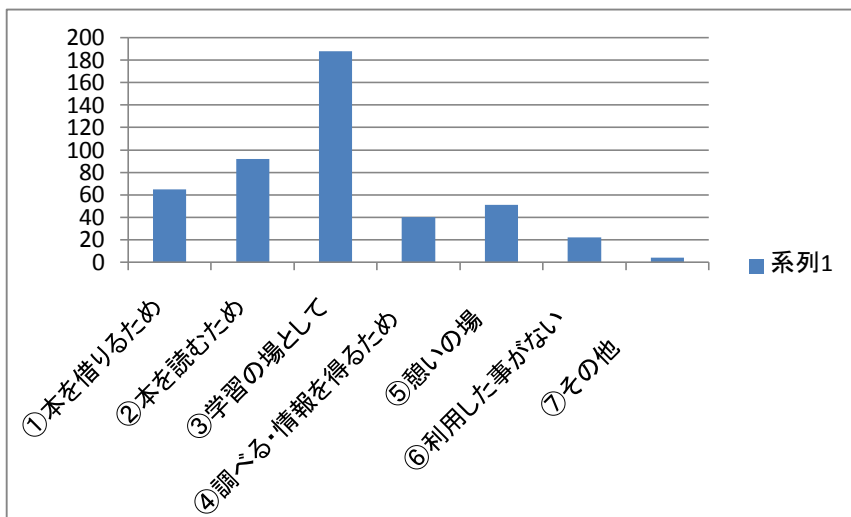
はい	203
いいえ	81

○3, 離山図書館の利用経験



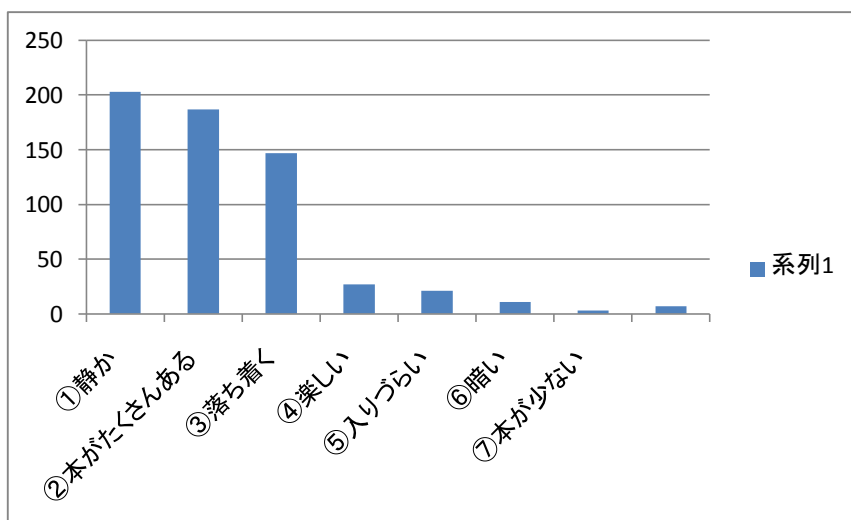
はい	101
いいえ	180

○4. あなたが図書館を利用する場合、利用の目的はなんですか。(複数回答OK)



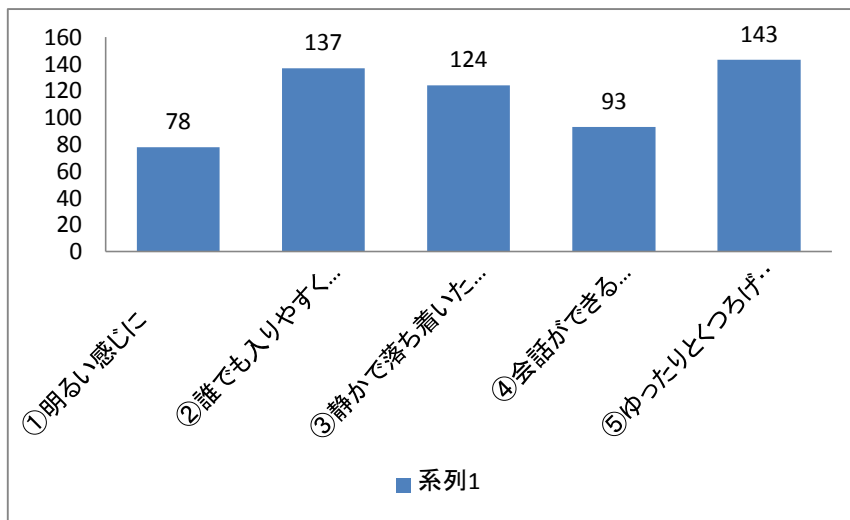
- ①本を借りる 65
 - ②本を読むため 92
 - ③学習の場として 188
 - ④調べる・情報を得るため 40
 - ⑤憩いの場 51
 - ⑥利用した事がない 22
 - ⑦その他 4
- 気分
DVDを借りる
テスト勉強
ゲーム

○5. 「図書館」と聞いたイメージは。(複数回答OK)



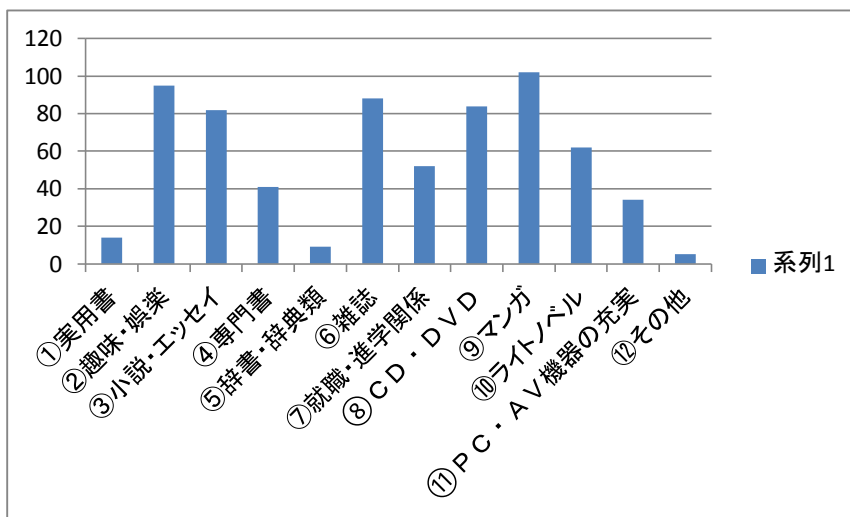
- ①静か 203
 - ②本がたくさんある 187
 - ③落ち着く 147
 - ④楽しい 27
 - ⑤入りづらい 21
 - ⑥暗い 11
 - ⑦本が少ない 3
- ⑧好きな時間に利用できない 7

Q6. どのような図書館なら利用したいですか。(複数回答OK)



①明るい感じ	78
②誰でも入り	137
③静かで落	124
④会話がで	93
⑤ゆったりと	143

Q7. 利用の際、どのようなことが充実(資料も含む)されていれば利用しますか。(複数回答OK)



①実用書	14
②趣味・娯楽	95
③小説・エッセ	82
④専門書	41
⑤辞書・辞典類	9
⑥雑誌	88
⑦就職・進学係	52
⑧CD・DVD	84
⑨マンガ	102
⑩ライトノベル	62
⑪PC・AV機器	34
⑫その他	5
携帯	
ワイファイ	

アンケートの分析結果

1. 幼稚園・保育園児

本を読むことは大切で好きという回答が多い。これは本をほとんど読まない（読み聞かせしない）という方が少ないという結果に表れている。本を読むことが嫌い・大切でないという意見が無いことから、幼児期からの読書の大切さは認識していると解せる。

本が読めない（読み聞かせができない）理由は親が仕事等で忙しいというものが最も多く、社会的な構造に要因があるとも思われるが、わずかな時間でも効果があり重要であること等、あらゆる機会を通じて啓発を行っていく必要がある。

本の入手については購入が最も多く、次いで町の図書館から借りるようになっており、読まれるものは絵本が多い。町立図書館としては引き続き、良質な絵本の提供を心掛けていく必要がある。

2. 小学生

本を読むことが大切で、好きという回答が多い。読書の時間は一日30分未満というのが最も多いが、1か月に10冊以上本を読むという回答が多い。読まれている本の種類はマンガが圧倒的に多い。日本のアニメの作品が世界的に評価されている現状もあり、以前のようにマンガは好ましくないという事はなく、マンガやアニメーションから文字に入ってゆくのも良いと思う。

本を読めない理由は勉強や塾、習い事が忙しいという理由が多く、5年前の調査の時と比べるとテレビゲームやパソコンなどでインターネットをしているという回答が若干少なくなっている。

また、本を借りるところは児童館や学校が最も多いが、5年前と比べて町の図書館から借りるという回答が増えているのは、新しい図書館ができたことでの利便性が向上したからと考えられる。

学校図書館と連携を図り、児童一人一人の興味を引く本への導きが大切であると考えられる。

3. 中学生

本を読むことが好きで大切という回答は多いものの、1日に本をほとんど読まない者は全体のほぼ1/3を占めている。これは5年前の調査より増加傾向にあるのは携帯電話の普及による電子書籍やゲームの影響であると考えられる。

本を読まない理由は部活などが忙しいというものが最も多く、次に読みたい本がないとなっている。図書館や本屋に多くの本が並んでいる状況を考えると何が読みたいのか判らないと言い換えることができる。

本をどのように手に入れるのかという問に対し、買うという回答が最も多いが、これは読んでいる本の種類で最も多いのがマンガであることが一因であると解せる。

しかしながら平成25年度中の町立図書館利用者は6割に達しており、今後は学校図書館と連携しながら魅力のある本の紹介を行っていくことで、読書に興味を向けるきっかけとすることができるのではないかと思う。

4. 高校生

駅舎に併設されたことで高校生の図書館を利用が多くなった。前回の調査と異なっているのは図書館に来る目的で、5年前は本を読むためという回答が多かったが、今回は学習の場として利用しているという回答が最も多かった。

どのような図書館なら利用したいかという問に対してはゆったりとくつろげるという回答が5年前と同じく最も多かった。

図書館のイメージという問に対しては静かという回答が5年前と変わらず多いが、入りづらい、暗いといったマイナスイメージの意見が少なくなっている。新しい図書館に対して概ね良いという評価の表れであると解する。

*アンケート回答数と各問の数は必ずしも一致しない。これは回答者の内容を正確に反映させたことによることと複数回答が選択できるものがあることによる。